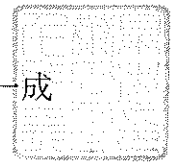




成 土 第 5 0 3 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

千葉県成田市長 小泉 一成



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号により依頼のありました
このことについて、別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①
千葉県成田市

道路財源の改革に伴い一般財源化が決定されましたが、地方道路整備の必要性や財源の約6割が一般財源と借入金で賄う現状に配慮し、地方財源の安定的な確保を図り、重点的に投入されたい。

新たな道路整備計画の策定に当たっては、意思決定方式を分権型へ改革し、地域の特性や特色を考慮した整備方針を取り纏められたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー1 地域の現状と抱える課題

様式 ②
千葉県成田市

○現状 ・成田市総合計画における成田国際空港周辺の交通ネットワークの確立 ・成田・千葉ニュータウン業務核都市における骨格的交通軸 ・慢性的な渋滞による周辺環境への負荷	○課題 ・首都圏中央連絡自動車道の事業区間においては、国の「目標宣言プロジェクト」に則り早期かつ確実に完成。 ・首都圏中央連絡自動車道の大栄・横芝間においては、早期事業化 ・北千葉道路（印旛村若萩～成田市押畑間）においては、成田新高速鉄道と合わせた事業の推進。並びに成田市押畑地先から終点大山地先早期完成。 ・国道51号飯仲地先の事故危険箇所の改善、慢性的な渋滞箇所の解消のため成田拡幅・大栄拡幅の4車線化。
--	--

今後の道路行政についての意見・提案
②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③
千葉県成田市

成田国際空港のアクセス利便性の向上とともに、本市と首都圏各都市との連携強化のため首都圏中央連絡自動車道や北千葉道路の整備を促進し、成田国際空港周辺地域における業務、物流等関連機能の立地を促進する。

市内の骨格幹線道路である国道51号の4車線化を促進し、慢性的な渋滞の解消を図り道路ネットワークの形成や既存路線の機能強化により都市基盤を整える。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式 ④
千葉県成田市

○重点事項 ・地域活力の向上	○代表事例 ・北千葉道路	○期待する効果や評価等 ・都心と成田国際空港の交通機能の強化。 ・成田・千葉ニュータウン業務核都市の幹線道路として地域の活性化。	○その他
・都市交通の快適性、利便性の向上	・首都圏中央連絡自動車道	・空港へのアクセス道路である国道51号や国道408号幹線道路の渋滞解消。 ・成田市・東金市・茂原市・木更津市など中核都市を結び地域産業の活性化や生活環境の向上。	・慢性的な渋滞の解消。 ・渋滞解消による周辺地域の生活環境の向上。
・	・国道51号の拡幅整備		